

4-2 北海道本庁舎 1 階交流広場

「パンフェア」「障がい者アートフェア」

4-2-① 設置条件

本事業において、北海道本庁舎を活用する際の店舗設置及び運営において、北海道から示された条件は主に次のとおりです。

- ① 「障害者週間」(12/3-12/9)の期間に併せて実施する。
- ② 北海道本庁舎 1 階道広報コーナー「特設展示場 B」の「障害者週間パネル展」と一体的に行う。
- ③ 北海道本庁舎 1 階 「道民交流広場」の休息用机・椅子等の備品を使用する。
- ④ 電気・給排水は使用しない。
- ⑤ 搬入時間は前日の 17 時 00 から 18 時 00。 搬出時間は 16 時 30 分から 18 時 00。

その他は北海道の庁舎管理規則に従う。

<第 5 章 12 項の「平成 26 年度 障がい者就労カフェ運営支援事業委託業務企画提案指示書参照」>

4-2-② 運営コンセプト

上記北海道本庁舎 1 階という設置場所等の環境を踏まえて、事業受託者は「世界に翔ばたく未来の開拓使～北海道から世界へ世界から北海道へ～」という前庭と同じコンセプトを設定し運営しました。国の定める「障害者週間」(12/3-12/6)にあわせて、北海道庁本庁舎 1 階特設展示場及び交流広場において北海道全事業所の商品を販売し、販売員(障がいのある方々)に対する理解を深めていただき、雇用促進の充実化を図ることを目的にしました。

事業は、障がい者雇用など理解交流を目的としたパネル展の実施や障がい者作業所の良さを伝えるために授産製品パンフェアを行いました。

お客様・障がいのある方々・行政と信頼関係を結び、多方面の方々が誰でも立ち寄りやすいお店をコンセプトに運営しました。社会貢献や自立向上を目指して、障がいのある方々が販売業務訓練をしました。

(1) 店舗構造と運営内容

実施場所	北海道本庁舎 1 階道民交流広場
開店期間	平成 26 年 12 月 3 日～12 月 5 日(開店日数 3 日)
開店時間	10 時～16 時
開店準備時間	9 時～10 時
閉店準備時間	16 時～17 時

店舗は、新規雇用者(店舗管理者)1名、法人の従業員1名、訓練指導員(法人の既存職員)

4名及び参加事業所から訓練指導員1名、非雇用訓練生1名の体制で対応しました。販売台は計3台をリースして物販し、パネル8枚を使用し、道内から公募した障がい者アート作品をパネル展示しました。

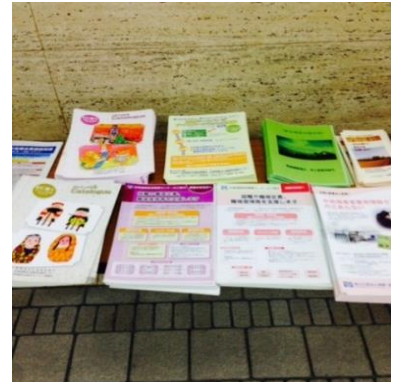
○ 「障害者週間」パネル展

特設展示場 B（パン販売会場の正面）では、「障害者週間」パネル展を開催し、障害者雇用納付金制度、北海道障がい者条例、障害者週間パネルなどのほか、障がいのある方々のアートなど公募作品30点を展示しました。その他、道の施策である「アクションプログラム」や北海道障害者職業センターのリーフレットなど約15種類を配付しました。

< 掲示内容一覧 >

掲示パネル	枚数	備考
・ 障害者週間紹介パネル	2	縦 84.1cm × 横 59.4cm (A1 版)
・ 障がい者就労カフェ運営 支援事業紹介パネル	2	縦 84.1cm × 横 59.4cm (A1 版)
・ 北海道障がい者条例パネル	4	横 51.5 cm × 縦 72.8 cm (B2 版) 借用
・ 障害者雇用納付金制度	2	横 51.5 cm × 縦 72.8 cm (B2 版) 借用
・ 障がい者アート	30	4 事業所約 30 作品 (詳細は下記一覧)
掲示ポスター		
・ 障害者週間ポスター	1	横 51.5 cm × 縦 72.8 cm (B2 版)
・ 優先調達推進法ポスター	5	横 51.5 cm × 縦 72.8 cm (B2 版)

No	参加事業所	作品名	作者（敬称略）	サイズ
1	NPO 法人 PCNET PCNET-SAPPORO	気持ち	PCNET-SAPPORO メンバー一同	縦 29.7cm×横 42cm (A3 版)
2		季節を感じるポストカード		縦 29.7cm×横 42cm (A3 版)
3		癒やし	宮崎 正信	縦 29.7cm×横 42cm (A3 版)
4	NPO 法人 PCNET COSMOS	サック サック おどりましょう	おかざきさとこ	縦 34cm×横 38cm
5		かまくらあそび		縦 34cm×横 38cm
6		おうちへかえろ		縦 38cm×横 34cm
7	社会福祉法人 ともに福祉会	ジャージー(ウシ)	池場 成子	縦 56cm×横 70.5cm
8		はな	竹ヶ原 雪音	縦 52cm×横 67cm
9		ベネツィアの運河	坂本 章博	縦 75cm×横 94.5cm
10		無題	阿部 祐士	縦 53.5cm×横 68.5cm
11		バイク	北條 寛幸	縦 61cm×横 79cm
12		G 線上のエリア	阿部 淑子	縦 53.5cm×横 68.5cm
13	NPO 法人 すこやかライフ SAKURA	絵画・工芸品など 16 作品		

障がい者雇用や優先調達に
関連したポスターを掲示絵画・工芸画などの
アート展示品参加された事業所及び商品
パンフレット等

○ 道産授産製品物販催事「北海道 café in 交流広場」

公募した道内各地の授産製品（7 カテゴリー・14 事業所）を、日毎に一部メニューを変えて3日間販売しました。3日間の総売上は226,730円（一日あたり平均売上75,577円）と売上げを伸ばしました。

公募商品名	参加事業所（製造元）	道産	物販数量（1日）	販売価格
公募事業所授産パン ※下記一覧参照	授産パンを製造している 道内6事業所 ※栗の木（栗山町）、ギャラリー ヴィン（石狩市）、こむぎっ こ（石狩市）他 72種類	○	72種類 795個 一日あたり 265個	90円～380円
公募授産製品 ※菓子類一覧	4事業所 YUNI-FACTORY（由 仁町）、ぱお（札幌）ほか	○	20食	480円
ポストカード	Sakura、 PCNET-SAPPORO、 ともに福社会（札幌）	○	100枚	150円
オリジナル紙袋	Sakura（札幌）	○	10枚	100円～300円
マンダラ封筒 5枚セット	Sakura（札幌）	○	10枚	100円
手工芸品 （手袋他）	NPO法人 ともに ワーク ショップようてい（倶知安）	○	61個	150円～4,000円
レターセット	Sakura（札幌）	○	10枚	300円

＜パン及び菓子商品一覧＞

12月3日

事業所名	商品名	販売価格	個数	
こむぎっこ	ごまあんぱん	¥140	10	
	ベーコンフロマージュ	¥190	10	
	チーズおかかむすび	¥150	10	
	リングドーナツ	¥90	10	
	さくさくポテト	¥150	10	
	角食	¥250	10	
ひかり工房	プチクロワッサン	¥200	10	
	壮瞥のりんごパン	¥150	10	
	天然酵母プレーン	¥280	10	
パーケリー	カシューナッツ	¥250	20	
	ノア	¥250	20	
	ブロード	¥180	15	
	チーズボール	¥240	15	
	ぶどうパン	¥250	20	
	ごまぱん	¥250	10	
	メロンパン（2個入り）	¥200	15	
	あんペタン	¥100	20	
	チョコクロワッサン	¥150	10	
	クロワッサン（2個入り）	¥200	10	
	シナノ	クリームパン	¥120	10
		たまごパン	¥120	10
	ばお	モーモーうしサブレ	¥110	15
		びーちゃんのハチミツクッキー	¥110	15
カントリークッキー		¥110	15	
キャラクタークッキー		¥110	15	
パウンドケーキ（各4種×6）		¥160	24	

事業所数	5事業所
商品種類	26種類
商品個数	349個



沢山の授産パンを販売

12月4日

事業所名	商品名	販売価格	個数
こむぎっこ	角食	¥250	10
	ハムタマゴペイク	¥150	10
	木の実パン	¥160	10
	プチクロワッサン(バター)	¥130	10
	ウィンナーパン	¥150	10
	リッチクロワッサン	¥150	10
パーケリー	カシューナッツ	¥250	20
	ノア	¥250	20
	ブロード	¥180	15
	チーズボール	¥240	15
	ぶどうパン	¥250	20
	ごまぱん	¥250	10
	メロンパン（2個入り）	¥200	15
	あんペタン	¥100	20
	チョコクロワッサン	¥150	10
	クロワッサン（2個入り）	¥200	10
栗の木	メロンパン	¥100	10
	ふすまパン	¥250	10
	つごあん	¥150	10
	玄米クッキーペポ	¥380	10
	スティックブラン（プレーン）	¥360	10
	スティックブラン（ごま）	¥360	10
シナノ	クリームパン	¥120	10
	たまごパン	¥120	10

事業所数	4事業所
商品種類	24種類
商品数量	295個

ポストカード・服飾・小物類
等もおしゃれに展示販売

12月5日

事業所名	商品名	販売価格	個数	
こむぎっこ	エビ	¥160	10	
	ごまあんぱん	¥140	10	
	かぼちゃあんぱん	¥140	10	
	木の实パン	¥160	10	
	プチクロワッサン（ごま）	¥130	10	
	ペーコンフロマージュ	¥190	10	
	パーケリー	カシューナッツ	¥250	20
		ノア	¥250	20
		ブロード	¥180	15
		チーズボール	¥240	15
ぶどうパン		¥250	20	
ごまぱん		¥250	10	
メロンパン（2個入り）		¥200	15	
あんペッタン		¥100	20	
チョコクロワッサン		¥150	10	
クロワッサン（2個入り）		¥200	10	
栗の木	クリームチーズパン	¥200	10	
	ふすまパン	¥250	10	
	カレーパン	¥130	10	
	レーズンクルミパン	¥180	10	
	ちくわパン	¥150	10	
シナノ	クリームパン	¥120	10	
	たまごパン	¥120	10	

事業所数	4事業所
商品種類	23種類
商品数量	285個



接客販売の就労訓練

（２） 事業運営結果

授産パンフェアは、公募の結果、参加事業所数延べ 13 事業所（道内 5 市町）、商品数 69 種類を物販しました。アートフェアは、公募の結果、参加事業所数延べ 4 事業所（道内 1 市）30 作品を展示しました。

4-2-③ 売上及び来客数について

① 概要

延べ来客数	393 人	総販売数量	3,032 品目
1 日当来客数	91.33 人	一人当販売数量	1.58 品目

② 日にち別売上高

月 日	曜日	売上高（円）	人数	天候	最高気温	最低気温
12月3日	水	48,380	106	くもり	0℃	-2℃
12月4日	木	76,410	137	晴れ	2℃	-4℃
12月5日	金	96,620	150	晴れ	0℃	-4℃
計		221,410	393			

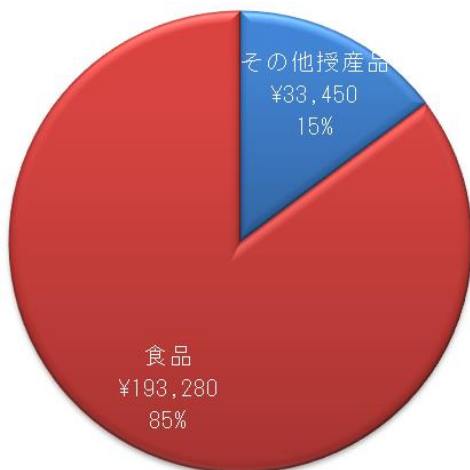
（内訳；パン類 129,530 円、菓子類 63,750 円、小物他 33,450 円）

4-2-④ 売上分析

展示・販売場所の顧客層は、北海道庁本庁舎職員が大半を占めた（全体の約9割近く）と想定されます。北海道本庁舎1階のフロアーには、コーヒーショップが店舗を構え、パン製品を販売しています。競合関係にある状態のなか、授産製品であるパン等の評価は高く、仕入商品は閉店時間を待たずして完売しました。

北海道本庁舎1階交流広場での総売上額割合

※総売上金額 ¥226,730（値引き分 ¥5,320 は除く）



売上の85%を占めた食品類（主にパン）は1日平均売上が約65,000円であること、販売日を通じて完売した点から、好結果であったものと考えられます。

この販売結果につながった要因として挙げられるのは、下記3点が推測できます。

(1) イベント形式による販売

期間が限られている短期間イベント形式による販売であったことや、普段は購入する機会が得られない授産商品であるなど、消費者の商品に対する希少性を生み、購買意欲につながったものと分析できます。

(2) 授産製品パンの品質理解による多数のリピーター客

授産製品のパンを購入し、食べた結果、連日お買い求め頂くお客様も多数おりました。これは授産製品に対する品質を理解し、商品価値あるものとして認識された結果、多くのリピーター客の来店・購入に繋がりました。

(3) 昼食用等に授産パン（調理パン）を購入する客層が多かった

3日間で販売した商品の内訳は、調理パンや菓子パンが全商品の約6割程度、残り4割が角食やフランス系などハード系のパンで構成しました。

来客の多くが昼休憩時であった事もあり、「昼食用」としての購買が目立ちました。その結果、調理パン・菓子パンが多く好まれ、売上げが伸びました。

一方、ハード系のパンは自宅持ち帰り用など目的に、やや遅い時間帯での購買が多い傾向が

ありました。

購買層にもよりますが、昼食時が主となる販売環境では、ハード系のパンよりも調理パンや菓子パン等の商品ラインナップが重要であると考えられます。

手工芸等小物類

売上の15%は小物類で総販売数量130点となっており、ポストカード（単価100円・150円）37枚、ハンカチ（単価100円）20枚が多く販売できました。

比較的単価が安く、障がい者アートを活用したおしゃれなハンカチやポストカード、メモ帳などビジネスシーンに関連付けられる商品が売れ筋となりました。衣類やアクセサリ商品は、購買者の消費嗜好にやや左右される結果となりました。購買層の多くが女性層であった事、小物類の大半も女性層が主となるデザインであった事が購買層を限定する結果であると推測されます。

4-3 庁舎内での授産弁当販売

本事業では、北海道本庁舎を障がいのある方の就労訓練の場として活用し、道内事業所が生産した食材などによるお弁当販売を試みました。

目的

食材授産製品の売上と作業工賃の増加に資するため、北海道職員が、体制を整備する方法を試行的に行い、弁当に食料品授産製品を使用し事業所間の販売ネットワーク構築を具体化する。

4-3-① 販売条件及び販売方法

授産品の道産食材を使用すること。（道内事業所のネットワーク構築）

販売は、障がいのある方が訓練として行い、職員が同行すること。

販売食数は1日20食を基本とし、販売者の生産能力に応じ増加すること。

注文者に直接届、売上を回収すること。^{※1}

販売方法は道担当課が注文を取りまとめ、前日の午前中までに事業所に発注する。^{※2}

<留意事項>

※1 障がいのある方の訓練の一環である接客販売（入退室のマナー・商品の確認・納品・金銭の受渡し）を実践する為、④の手法にて実施。

※2 食品衛生許可を得て、食品を冷蔵庫などで管理しながら販売が可能な固定店舗での物販と異なり、移動によるお弁当販売は、食中毒などの発生リスクを考慮し、製造数の把握を行い、品質保持が可能な製造工程を重視し、前日発注に基づく販売としました。

4-3-② 仕入先一覧

公募及びネットワーク構築に向けた訪問を実施した結果、道内5市町村5事業所8食材の授産弁当ネットワークを構築しました。

＜道庁お弁当 授産食材一覧＞

名称	産地	法人名	生産者名	仕入価格
しいたけ	札幌市	NPO 法人 陽だまり	就労継続支援 B 型事業所 東米里しいたけ村	2,000
じゃがいも (さやあかね)	虻田郡 倶知安町	NPO ほうじん とともに	ワークショップようてい	14,500
たまご(平飼い)	帯広市 八千代町	有限会社くさなぎ農園	くさなぎ農園	12,474
鮭の焼漬	網走市	NPO 法人 海の貝	地域活動支援センター海の貝	73,920
ホッケフィレー	網走市			11,050
サラダ菜	夕張郡 栗山町	NPO 法人 麦の芽会	ワークハウス「ひだまり」	3,050
ハンサムレタス				17,000
グリーンレタス				1,550

＜庁内で試行的に販売した各種弁当＞

肉類が主菜の弁当

ポテトサラダ
じゃがいも（さやあかね、授産品） NPO法人とともに ワークショップようてい 虻田郡倶知安町

にんじん
大雪ミネラル栽培 上川郡東川町

玉ねぎ
南空知産

キャベツ 炒め物
上川郡和寒町

にんじん
大雪ミネラル栽培 上川郡東川町

しいたけの玉子とじ
しいたけ（原木、授産品） NPO法人陽だまり 就労継続支援B型事業所 東米里しいたけ村 札幌市

たまご（平飼い、授産品）
NPO法人 サポートセンターえん くさなぎ農園 帯広市八千代町

鮭の焼漬（授産品）
NPO法人 海の貝 網走市

ごはん きらら397

魚類が主菜の弁当

ポテトサラダ
じゃがいも（さやあかね、授産品） NPO法人とともに ワークショップようてい 虻田郡倶知安町

にんじん（大雪ミネラル栽培）
上川郡東川町

玉ねぎ
南空知産

ブロッコリー（大雪ミネラル栽培）
上川郡東川町

にんじん（大雪ミネラル栽培）
上川郡東川町

鮭ムニエル
日高産

キャベツ 炒め物
上川郡和寒町

たまご（平飼い）
NPO法人 サポートセンターえん くさなぎ農園 帯広市八千代町

きんぴらごぼう
にんじん 大雪ミネラル栽培 上川郡東川町
ごぼう 中札内産

ごはん きらら397

＜庁内で試行的に販売した各種弁当＞

カレー弁当



タマネギ…北見市産
ニンジン…上野幌町産

たまご(平飼い)
NPO法人
サポートセンターえん
くさなぎ農園
帯広市八千代町

ごはん…きらら397

4-3-③ 売上一覧

	日付	個数	弁当	カレー
平成26年	11/25(火)	23	鮭のムニエル弁当	
	11/28(金)	23	チキンカツ弁当	
	12/2(火)	15	ほっけフライ弁当	
	12/5(金)	16	肉じゃがコロッケ弁当	
	12/9(火)	22	鮭フライ弁当	
	12/12(金)	22	チキンカツ弁当	
	12/16(火)	16	焼鮭弁当	
	12/19(金)	18	メンチカツ弁当	
平成27年	1/6(火)	17	鮭の焼漬弁当	
	1/9(金)	21	とりのから揚げ弁当	
	1/13(火)	22	ほっけフライ弁当	
	1/16(金)	11	トンカツ弁当	7
	1/20(火)	10	さば味噌大根弁当	5
	1/23(金)	12	とりの照り焼き弁当	5
	1/27(火)	22	鮭フライ弁当	3
	1/30(金)	14	すき焼き風煮物弁当	2
	2/3(火)	18	さば味噌大根弁当	3
	2/6(金)	27	豚の生姜焼き弁当	2
	2/10(火)	16	魚のフライ弁当	6
	2/13(金)	21	ポークチャップ弁当	6
	2/17(火)	21	焼鮭弁当	6
	2/20(金)	18	とりの南蛮漬け弁当	4
	2/24(火)	24	鮭の焼漬弁当	5
	2/27(金)	20	ポーク味噌だれ弁当	5
	3/3(火)	13	さばのマリネ弁当	4
	3/6(金)	19	メンチカツ弁当	3
	3/10(火)	19	イカフライ弁当	4
	3/13(金)	20	トンカツ弁当	1
	3/17(火)	16	焼鮭弁当	2
	3/20(金)	18	肉じゃがコロッケ弁当	2
	3/24(火)	25	さば竜田揚げ弁当	3
	3/27(金)	21	とりのから揚げ弁当	0
合計		600		78

売上	
弁当	¥ 288,000
カレー	¥ 37,440
	¥ 325,440

4-3-④ 売上分析

- ① 授産食材は、札幌市、帯広市、網走市、倶知安町、栗山町の各1カ所の事業所から、8種類の食材を仕入れた。総仕入額は、135,544円。
- ② 総売上額324,960円。売上額に占める授産品食材率は約40%。(既存店舗での食材にも使用したので、単純には割返せない点に留意)
- ③ 授産食材仕入の課題は、供給量と供給季節が限られ、仕入れ単価が市場価格と比較し割高感がある。
- ④ 輸送に係るコストが発生する。(遠隔地)

延べ32日間の販売実績は、22種類のメニュー構成で、1日当たり約21食、10,125円の売上(販売単価1食480円(税込み))となりました。

全てを道産授産食材で賄うことは、季節的に品薄商品が発生し、既存店舗での通常の取引業者からの仕入も難しい場合に、地域の繋がりを活かして、作業所経由で入手した食材もあります。地域連携の有効性が証明された事例です。

この約3カ月間で連携した事業所の売上が、135,000円増加したことは事実で有り、作業工賃の増加に少なくとも寄与したと考えられます。

4-3-⑤ 北海道内作業所連携・ネットワーク構築の重要性

大消費地への授産製品の販売ルート構築には、その都市にアンテナショップなどを展開する手法もありますが、各福祉事業所での製造量など体制の問題もあり、授産品の供給の安定化は難しい課題ではあります。しかし本課題を残しつつも、大消費地にある事業所が、今回の実証を活かして、他事業所各地から仕入等を行い、授産品の有効活用や売上向上等、全道に展開する事業所の底上げを担う役割として期待できます。

北海道庁本庁舎職員への試行的な弁当販売実績は、授産製品の優先調達の参考になるものと考えています。今回は本事業の実施主体である北海道保健福祉部の職員に限定し、週2日販売でしたが、全職員対象・毎日販売になると、相当額の売上になるものと予想できます。それを担う事業所も供給体制や受注手段を整備する必要があります。

想定される売上食数を仮に1日300食として、連携事業所への売上増を試算してみましよう。1日1食240日販売で54,400円(年間で約1,600万円の波及効果)の売上げになります。1事業所当約320万円の売上の増加という試算になるので、道内の14振興局や道内市町村の職員等を対象にした事業展開をイメージした場合、福祉事業所の経済規模は大なものとなるのが予想できます。

4-3-⑥ 就労訓練

庁舎内での授産弁当販売による就労訓練は延べ 32 日、知的障がい者 1 名、精神障がい者 5 名、実人数計 6 名（延べ 59 名）の方が就労訓練を受けました。内容は、以下のとおりです。

＜就労訓練参加者一覧＞

公募の結果、下記、対象者が訓練に参加しました。

障がい種別	性別	年齢	特性	参加目的
精神	男性	56 歳	双極性障がい 自発的に他者とコミュニケーションを図るのが苦手。また環境の変化にはやや戸惑いが出やすい傾向。	接客販売業務を体験し、就労に活用できる経験を積みたい。
精神	男性	48 歳	社会不安障がい 作業は丁寧だが時間がかかる、臨機応変・並行作業は苦手。	販売業務を体験し、今後の活動に活かしたい。
精神	男性	29 歳	統合失調症 金銭等、計算が苦手。対人面も人見知り傾向が強い。自発的なコミュニケーションが苦手。	対面業務を体験したい。
精神	男性	29 歳	統合失調症 対人面に苦手意識があり、特に多人数の集まる場所では動悸、発汗などがみられる場合もある。また不安事項に関しては繰り返し確認する傾向がみられる。	業務を通じて対人面の苦手意識を克服したい。
精神	男性	29 歳	統合失調症 症状は安定しているものの、自己否定が強い。	販売業務を体験して自信を得たい。
知的	男性	21 歳	接客業を好み、計算が得意。 臨機応変な対応は苦手です。予定通りに物事が進まないとなるとパニックとなる場面もある。	販売業務を体験したい。

<訓練内容>**(1) 発注された授産弁当の製造業務**

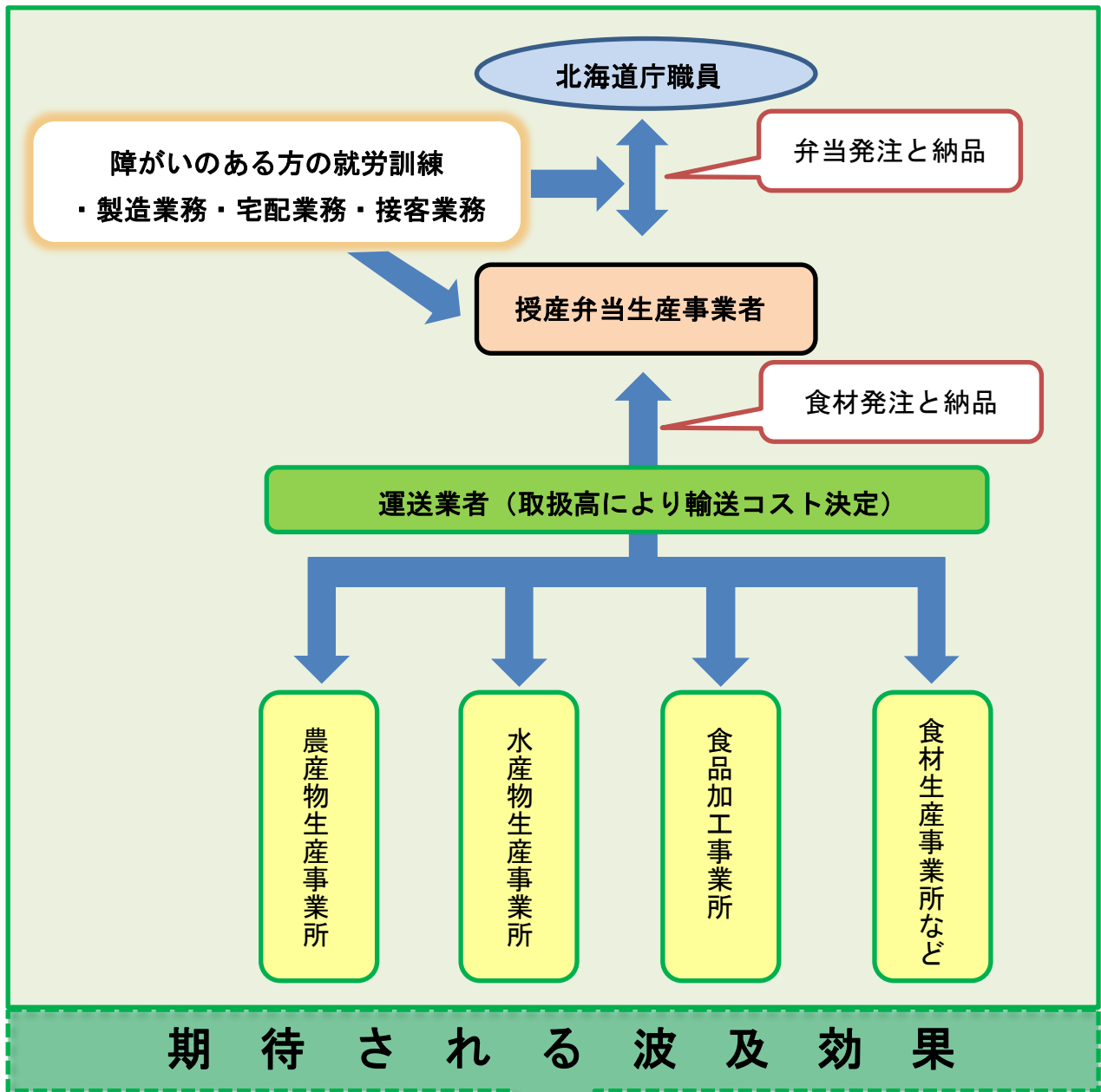
「食の安全」が求められる業種である事の認識を深め、うがい・手洗いなどの食品衛生の知識と実践を徹底させることで訓練者の習慣化を目指し、弁当の製造工程に欠かせない食材の切込や加工、盛り付け業務を中心に訓練を行いました。

(2) 授産弁当の宅配業務

庁舎への運搬作業、納品業務（支援員の同行）の訓練を行いました。

納品時は接客業・販売業などお客様と直接的に関わる業務を想定し、入室時の挨拶から始まり、注文されたお客様の席を訪ね、商品確認、精算、納品、退室時の挨拶で終える工程を体験する訓練を実施しました。

<授産弁当販売スキーム 本事業の例>



- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 売上増による事業所・障がいのある方の地域評価向上 ○ 生産性の安定化による一般企業取引 ○ 作業工賃向上 ○ 事業所取引企業の売上増 | ➡ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 住民の共生意識向上 ○ 安定供給先確保 ○ 生活保護見直し等自治体財政軽減 ○ 地域生産性向上 |
|---|---|--|